

2019年度

事業計画書



社会福祉法人 エデンの園

2019年度 事業計画 目次

第1章 社会福祉法人エデンの園

1-1	運営の基本理念	1-2	今年度の重点目標	2
1-3-1	組織図			3
1-3-2	委員会図			4
1-3-3	役員図			5
1-3-4	委員会委員名簿			6
1-4	社会福祉法人エデンの園の年間計画	1-5	社会福祉充実計画	7
1-6	各種窓口及び委員会・会議			8~12
1-7	各種委員会計画			13~33

第2章 第1福祉課

1	概要	2	サービスの目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	35	
2-1	<u>障がい者支援施設エデンの園</u>								
	1	概要	2	サービスの目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	36
	5	サービスの種類(内容)	①	生活介護	②	施設入所支援	6	支援内容	37
	7	その他の職務							38
2-2	<u>エデンの園ショートステイ</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針			39
2-3	<u>地域貢献事業(じょい・ほっぷ)</u>								
	1	目的	2	主たる対象者	3	職務内容	4	その他の職務	40
2-4	<u>エデンの園ふれあい</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	41
	5	活動内容	6	主たる行事					42
2-5	<u>エデンホーム三名(共同生活援助)</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	43
	5	支援内容	①	日常生活援助	②	健康管理	③	行事	44

第3章 第2福祉課

1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	45	
3-1	<u>エデンホーム森永(共同生活援助)</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	46
	5	支援内容	①	日常生活援助	②	健康管理	③	行事	47
3-2	<u>放課後等デイサービス麦わらぼうし</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	48
	5	指導内容	6	年間行事計画					49
3-3	<u>つむぎ(就労継続支援B型)</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	50
	5	活動内容							51
3-4	<u>エデンの園相談支援事業所</u>								
	1	概要	2	目的	3	運営方針	4	本年度の重点目標	52
	5	事業内容							53

第1章 運 営

1-1 エデンの園 運営の基本理念

1. キリストの愛(自分を愛するように、隣人を愛する)の精神による利用者支援を行います

社会福祉法人エデンの園の母体である「重複障害者と共に生きる会」の理念－「重度の障がい者の苦悩を知り、キリストの愛の精神で奉仕する」－を受け継ぎます。

※キリストの愛の精神＝「あなたの隣人をあなた自身のように愛しなさい」という聖書の言葉は、他者の痛みや苦しみに関心を持ち、キリストの生き方に学び、他者を大切にし、仕えるという意味です。

2. 人として当たり前の生活の実現を目指す支援を行います

利用者の「自分らしい生き方」を実現するために「利用者主体」という視点で適切に意思決定支援を行い、当たり前の生活の実現（ノーマリゼーション）できる仕組みや体制を整えます。また衣食に配慮し、住環境を整えます。

3. 一人ひとりの可能性を求めてリハビリテーションを推進します

個別支援計画に基づき、利用者（児）の発達を保障するとともに、科学的根拠に基づいたリハビリテーションを行い、利用者（児）が身体的、心理的、社会的、職業的、経済的に最適な能力を発揮できるよう支援します。

1-2 今年度の重点目標

エデンの園創設の原点を確認しつつ

1. 法人理念を学び、全職員が同じ方向を向いて事業を進めます。
2. 権利擁護を推進し、利用者の意思決定及び人格を尊重した虐待行為のない施設、事業所にします。
3. 各事業の定員に対する充足率100%を目指します。
4. モニタリング等により顧客満足度を調査し、利用者目線での支援を進めます。
5. 中長期ビジョンにそった取組みを行います。

① 生きがいある生活

- 「共に生きる会」の発足目的である「共生社会」を意識し、その生活基盤である「衣・食・住」の充実を図り、「社会生活支援」を行います。
- 一人ひとりの個性、興味、強みにそった生きがいのある日中活動や余暇活動を行います。

② 安心できる高齢者支援の仕組み

- 介護予防や介護（技術）力を高め、利用者が住み慣れた場所で安心して生活できる体制作りを進めます。

③ 地域のニーズにこたえる

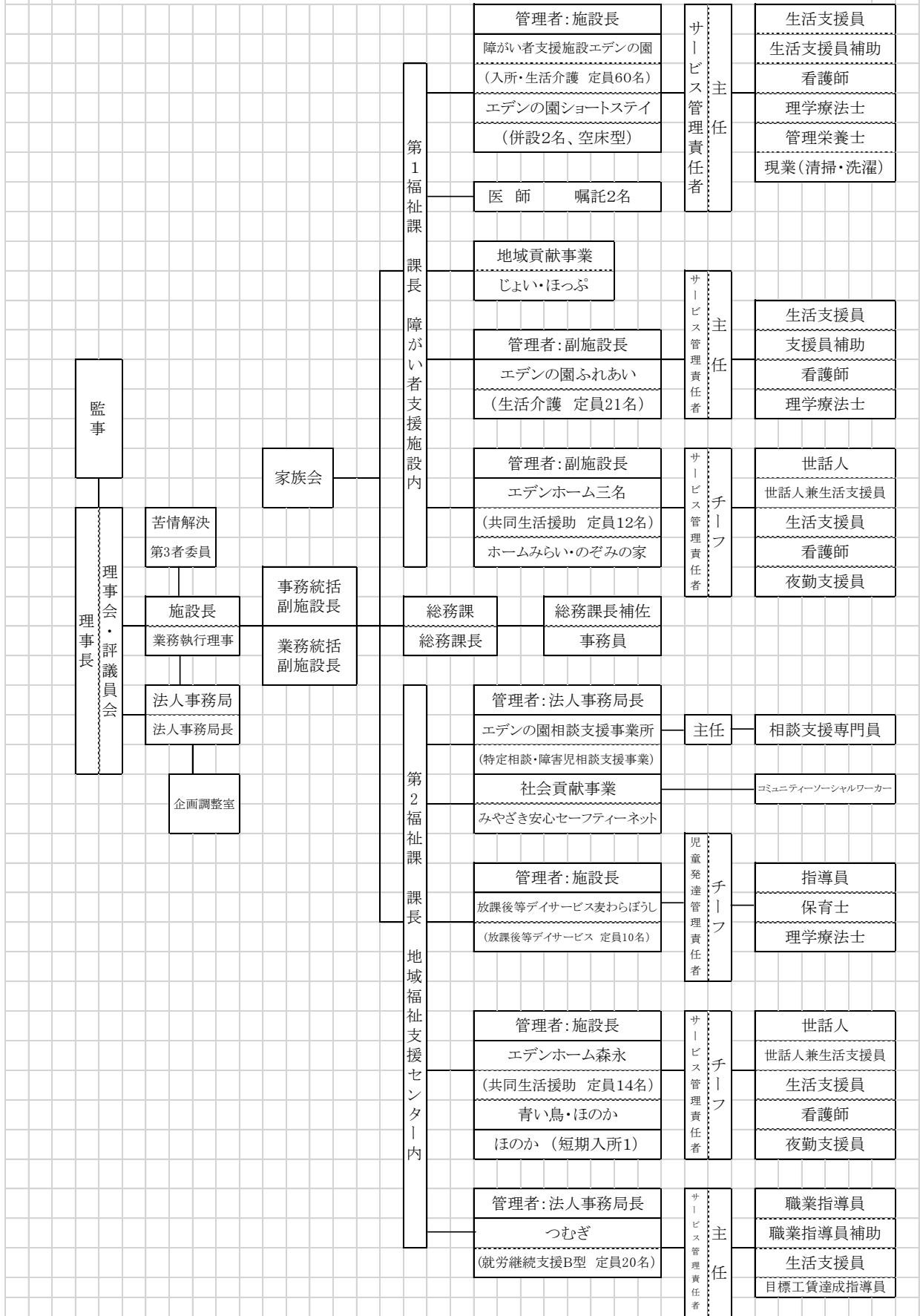
- 地域のニーズを知り、将来行う事業の可能性を探ります。また、地域福祉コーディネーターや CSW（コミュニティソーシャルワーカー）を養成します。
- 地域生活支援拠点として、GHほのかの短期入所室を、「緊急時の受け入れ・対応機能」としての登録をすすめます。

④ 人材（財）確保と育成

- 求人・採用を計画的に行い、事業遂行に適正な人材を確保します。
- 強度行動障害や盲重複障害に対する支援方法、高齢者や身体障がいのある利用者に対する介護技術を学びます。
- 労働安全衛生やメンタルヘルスに留意して事業運営を行います。
- 定年延長等を行い、個々のペースに応じた労務体制を整えます。

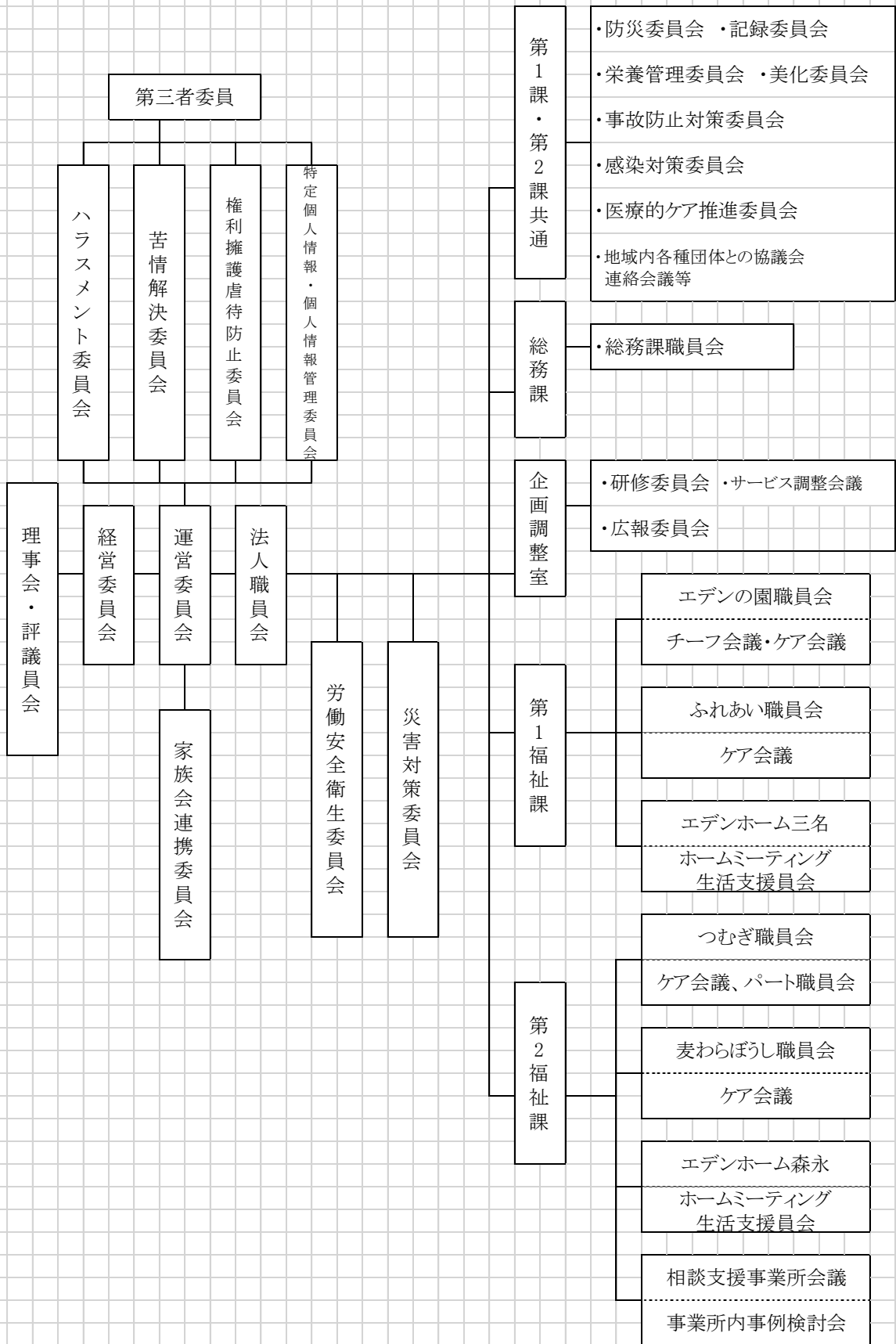
1-3-1 社会福祉法人エデンの園 組織図

2019年度社会福祉法人・サービス事業所組織図



1-3-2 社会福祉法人エデンの園 委員会図

2019年度社会福祉法人エデンの園・サービス事業所委員会図



1-3-4 社会福祉法人エデンの園 委員会委員名

○各種委員会

		委員会名	委員長	副委員長	構成委員						開催日		
委 員 会	法人に関する委員会	経営委員会	廣瀬 恵	山路 誠	川越瑞枝	甲斐さち子	宇都宮知敬	林 裕一	那須健太郎			随時	
		運営委員会	廣瀬 恵	山路 誠	甲斐さち子	林 裕一	日高武敏	蛭原 翼	町田紀恵			第2又は第3火曜日	
					宇都宮知敬	那須健太郎	徳原 潤	長友真佐子	寺田法子	福島光夫			
		特定個人情報管理委員会 個人情報管理委員会	廣瀬 恵	宇都宮知敬	山路 誠	甲斐さち子	林 裕一	那須健太郎	櫻木 香	第三者委員			随時
		権利擁護虐待防止委員会	廣瀬 恵	甲斐さち子	山路 誠	林 裕一	日高武敏	蛭原 翼	町田紀恵	第三者委員			第2又は第3火曜日
					宇都宮知敬	那須健太郎	長友真佐子	徳原 潤	寺田法子	福島光夫			
		苦情解決委員会	廣瀬 恵	山路 誠	那須健太郎	甲斐さち子	宇都宮知敬	林 裕一	第三者委員				随時
		労働安全衛生委員会	廣瀬 恵	櫻木 香	田中俊正	山路 誠	甲斐さち子	山中由恵	坂本裕美	大山貴司	鳥原千春		第4木曜日
		ハラスメント委員会	廣瀬 恵	山路 誠	甲斐さち子	林 裕一							随時
					那須健太郎	長友真佐子							
研修委員会	光森勇人	日高武敏	甲斐さち子	蛭原 翼									
広報委員会	光森勇人	徳原 潤	谷口博孝	小野淳司	本嶋恵理夏	星崎悠成	福島光夫				第3土曜日		
			緒方市郎	日高武敏	蛭原 翼	櫻木 香	池水恵美	甲斐さち子	林 裕一				
災害対策委員会	廣瀬 恵	山路 誠	緒方市郎	日高武敏	蛭原 翼	櫻木 香	池水恵美	甲斐さち子	林 裕一		随時		
			上原卓也	那須健太郎	長田博久								
事 業 所 の 委 員 会	感染対策委員会	東屋理香	池水恵美	日高 薫	山中由恵	福嶋一途	坂本裕美	海野智恵子	森崎千恵子	武田直行			
			緒方市郎	福島光夫	藤坂由紀	塩満裕子	日高 陵						
	栄養管理委員会	池水恵美	東屋理香	岡本知香	園田海生	緒方敬士	田代憲司	兒玉妙子	海野智恵子	富士産業			
				塩満裕子	渡辺孝久	保利 翼							
	事故防止対策委員会	蛭原 翼	日高武敏	児玉智恵	谷口博孝	山本和寛	長嶺裕美	町田紀恵	四位俊一	田代憲司			
				坂元淑子	寺田法子	藤坂由紀	緒方市郎	福島光夫	川野 泉	東郷さつき			
	防災委員会	林 裕一	日高武敏	小野淳司	緒方敬士	河野仁美	四位俊一	町田紀恵	池水恵美	久保慶貴			
				徳原 潤	長田博久	日高 陵	渡部強士	保利 翼					
	記録委員会	光森勇人	蛭原 翼	園田海生	福嶋一途	甲斐遥香	海野智恵子	本嶋恵理夏					
				徳原 潤	東郷さつき	星崎悠成	福島光夫						
美化委員会	田代憲司	山本和寛	濱田 誠	嶋原紀久	岡本知香	久保慶貴	四位俊一	井戸川清寿	森崎千恵子				
			上原卓也	渡部強士	川野 泉	保利 翼	長田博久						
医療的ケア推進委員会	廣瀬 恵	緒方市郎	甲斐さち子	池水恵美	東屋理香								

○各種会議

		会議名	構成員						開催日
会 議	法 人	法人職員会	法人全職員						第3土曜日
		サービス調整会議	光森勇人	日高武敏	蛭原 翼	町田紀恵	徳原 潤	福島光夫	第2又は第3火曜日
	課・事業所	課会議	林 裕一	緒方市郎	日高武敏	蛭原 翼	町田紀恵	櫻木 香	
			那須健太郎	坂元淑子	長友真佐子	徳原 潤	寺田法子	福島光夫	
	職員会	各事業所職員						第3土曜日	
第 1 福 祉 課	事業所会議	林 裕一	緒方市郎	日高武敏	蛭原 翼	町田紀恵	東屋理香		
	チーフミーティング	山本和寛	谷口博孝	長嶺裕美					
	班ミーティング ホームミーティング	所属職員							
	ケア会議	関係職員						随時	
第 2 福 祉 課	ホームミーティング	所属職員							
	ケア会議	関係職員						随時	

1-4 社会福祉法人エデンの園の年間計画

日 程	事 業 内 容
2019年 4月	
5月	平成30年度事業運営に関する法人監事監査
6月	平成30年度決算報告 2019年度第1回理事会・評議員会 2019年度理事改選 苦情解決委員による相談会(はびねすの窓)
7月	
8月	
9月	2019年度第2回法人理事会
10月	全国盲重複障害者福祉施設研究大会 社会福祉施設理事長・施設長研修
11月	
12月	
2020年 1月	2019年度第3回法人理事会 社会福祉法人監事研修
2月	苦情解決委員による相談会(はびねすの窓)
3月	2019年度第4回法人理事会・第2回評議員会

その他 2019年度宮崎県社会福祉施設等指導監査(予定)

1-5 社会福祉法人エデンの園の社会福祉充実計画予定

日 程	事 業 内 容
2019年 4月	
5月	
6月	エデンホームの車両購入
7月	障がい者支援施設エデンの園のLED入替工事
8月	障がい者支援施設エデンの園東館の屋根防水修理
9月	
10月	障がい者支援施設エデンの園空調機器の入替工事開始
11月	
12月	障がい者支援施設エデンの園の車両入替
2020年 1月	
2月	
3月	

1-6 各種窓口及び委員会・会議

① 各種窓口担当者

○相談

	内 容	氏 名	役 職 名
各 種 相 談 窓 口	利用料金に関すること	櫻 木 香	総務課長補佐
	障がい者支援施設・短期入所に関すること	蛭原 翼	サービス管理責任者
	エデンの園ふれあいに関すること	日高 武敏	サービス管理責任者
	エデンホーム三名に関すること	町 田 紀 恵	サービス管理責任者
	エデンホーム森永に関すること	福 島 光 夫	サービス管理責任者
	相談支援に関すること	長友真佐子	主任
	放課後等デイサービスに関すること	寺 田 法 子	児童発達管理責任者
	就労継続支援に関すること	徳 原 潤	サービス管理責任者
	じょい・ほっぷ(放課後児童預かり)	障がい者支援施設 エデンの園	担当職員
	みやざき安心セーフティー事業	地域福祉 支援センター	コミュニティーソーシャルワーカー

○苦情・事故

	事 業 所	氏 名	役 職 名
苦情解決責任者	障がい者支援施設 エデンホーム森永 放課後等デイサービス麦わらぼうし	廣 瀬 恵	施設長(業務執行理事・管理者)
	相談支援事業所 つむぎ(就労継続支援 B 型)	宇都宮知敬	法人事務局長(管理者)
	エデンの園ふれあい エデンホーム三名	山 路 誠	副施設長(管理者)
苦情受付担当者 事故報告担当者	障がい者支援施設	蛭原 翼	サービス管理責任者
	エデンの園ふれあい	日高 武敏	サービス管理責任者
	エデンホーム三名	町 田 紀 恵	サービス管理責任者
	エデンホーム森永	福 島 光 夫	サービス管理責任者
	相談支援事業所	長友真佐子	主任
	放課後等デイサービス麦わらぼうし	寺 田 法 子	児童発達管理責任者
苦情解決第三者委員	つむぎ(就労継続支援 B 型)	徳 原 潤	サービス管理責任者
		並 タツ	(社会福祉士)
		日高義治	(臨床心理士)

* はびねすの窓(苦情解決第三者委員による相談会)を年に2回開催する。

○セクシャルハラスメント・パワーハラスメント

	氏名	役職名
責任者	廣瀬 恵	施設長(業務執行理事)
セクシャルハラスメント・ パワーハラスメント受付	山路 誠	副施設長
	甲斐さち子	副施設長
	林 裕一	第1福祉課長
	那須健太郎	第2福祉課長

○虐待

	氏名	役職名
責任者	廣瀬 恵	施設長(業務執行理事)
虐待防止受付	山路 誠	副施設長
	甲斐さち子	副施設長
	林 裕一	第1福祉課長
	那須健太郎	第2福祉課長

○防火管理者

事業所名	氏名	役職名
障がい者支援施設エデンの園	林 裕一	第1福祉課長
エデンホーム森永(青い鳥・ほのか)	長田 博久	エデンホーム森永職員
エデンホーム三名(事務所・ホームみらい)	町田 紀恵	サービス管理責任者
地域福祉支援センター	坂元 淑子	第2福祉課長補佐
就労継続支援B型 つむぎ	宇都宮知敬	法人事務局長

○産業医・衛生管理者

事業所名	氏名	役職名
社会福祉法人エデンの園	田中俊正	産業医(田中外科医院)
	櫻木 香	衛生管理者

○外部委員会

協議会名	担当	氏名
全国盲重複障害者福祉施設研究協議会	運営委員	廣瀬 恵
		岡本 知香
宮崎県知的障害者施設協議会	会員施設代表	廣瀬 恵
	スタッフ部会	日高 武敏
	障がい者支援施設部会	林 裕一

② 委員会

	会議名	内 容	構成員	開催日時
法 人 に 関 す る 委 員 会	経営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 各サービス事業の経営状況確認 中長期計画の達成状況確認、短期計画の見直し 	理事長・施設長 副施設長 事務局長・各課長	随 時
	運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 各サービス事業所の運営状況に関すること 各課から報告、提案、検討、協議 	施設長・事務局長 副施設長・各課長 各事業所代表者	第2又は 第3火曜日
	特定個人情報 管理委員会・ 個人情報 管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> 特定個人情報に関する取組みの計画立案、指示、規則の策定、セキュリティ対策他 個人情報に関する取組みの計画立案、指示、規則の策定、セキュリティ対策他 	施設長・事務局長 副施設長・各課長 各事業所・第三者委員	随 時
	苦情解決 委員会	<ul style="list-style-type: none"> 苦情、相談に対する解決策、対応の検討 防止策の検討 	施設長・副施設長 事務局長・各課長 各事業所当事者 第三者委員	随 時
	権利擁護 虐待防止 委員会	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の権利に関する検討 虐待事案、相談に対する解決策、対応の検討 防止策の検討 	施設長・副施設長 事務局長・各課長 各事業所代表者 第三者委員	第2又は 第3火曜日
	労働安全衛生 委員会	<ul style="list-style-type: none"> 職場における安全衛生の確保に関すること 職場環境の改善、検討 職員の健康の確保に関すること 	産業医・施設長 副施設長・衛生管理者 職員代表	第4木曜日
	ハラスメント 委員会	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント防止に関する情報収集、研修、啓発活動 ハラスメントに関する相談への対応、事実確認、救済措置の検討 	施設長・副施設長 事務局長・各課長 第三者委員	随 時
	研修委員会	<ul style="list-style-type: none"> 職員のスキルアップを図る為、研修の年間計画作成と運営を行い、サービスの質の向上に努める。 OJT体制の構築を図り、職員の教育、育成に努める。 教育機関からの、実習受入れ調整を行う。 キャリアパス規定を活用し、職員のスキルアップ、就業意欲に努める。 	副施設長 企画調整室 各課代表	第2火曜日
広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> 年4回機関誌(一粒の麦)の監修、発行を行う。 ホームページの管理を行い、集客力、採用力アップを目指し、戦略的な広報活動を行う。 	企画調整室 生活支援課 地域福祉課	第3土曜日	

	災害対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりを持ち、防災ネットワークの構築を図る。 ・災害対策会議を開催し、法人全体での情報共有を図り、災害に備える。又、災害時の対応を協議する。 	施設長・副施設長 課長・企画調整室 防災士・総務課 事業所代表	随 時
--	---------	--	--	-----

会議名		内 容	構 成 員	開催日時
事業所の委員	感染対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関する、啓発、研修などを行い、感染症予防に努める。 ・感染症が発生時の対応を協議する。 	看護師 管理栄養士 事業所代表	第1木曜日
	栄養管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・食事内容が利用者に満足いただけるような内容、身体状況に適したものとなるように連携をはかる。 ・嗜好調査、喫食調査、検食等の結果を献立に反映するために協議を行う。 ・食器等の衛生管理について協議する。 	管理栄養士 看護師 PT 事業所代表 外部業者	第1金曜日
	事故防止対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所における事故を予防し、利用者の安全確保を図る為、事故・ヒヤリハット報告を検証し、現場にフィードバックする。 ・褥瘡予防に関すること 	サービス管理責任者 看護師 管理栄養士 理学療法士 職員	第1金曜日
	防災委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づき、防災訓練の企画、実施し、職員の防災意識を高める。 ・備蓄品の管理を行う。 ・地域との関わりを持ち、防災ネットワークの構築を図る。 	防火管理者 職員	第2火曜日
	記録委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・記録の書き方や視点を養うための勉強会の開催。語録集などの作成を行う。 ・記録時間の短縮を目指し、システムの有効活用方法や新システムへの導入や書式の提案を行う。 	事業所代表	第3火曜日
	美化委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な生活空間を提供する為、環境美化活動の計画や施設内の見回りを行い、不備等があった時には担当者に伝え、改善を求める。 ・事業所内の衛生状況等を労働安全衛生委員会へ報告を行う。 ・清掃物品などの管理を行う。 	事業所代表	第1金曜日
	医療的ケア推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引に関すること ・褥瘡予防に関すること ・看取りに関する協議を進める。 	施設長 副施設長 看護師 管理栄養士	第1木曜日

③会議

		会議名	内 容	構成員	開催日時
会 議	法 人	法人職員会	・法人運営に関する、報告、協議などを行う。 ・各課、各事業所からの報告、協議、検討などを行う。	法人全職員	第3土曜日
		サービス調整会議	・事業所間のサービスの調整を行う。 ・課題の抽出、解決策などの検討を行う。	企画調整室 サービス管理責任者	第3火曜日
	課 ・ 事 業 所	課会議	・各課の事業運営に関する報告、提案、検討、協議を行う。	課長・課長補佐 サービス管理責任者	第2火曜日
		職員会	・事業運営に関する報告、提案、検討、協議を行う。 ・支援、医療、栄養生活全般に関する提案、検討、協議を行う。 ・権利擁護研修を行う。	各事業所職員	第3土曜日 他

		会議名	内 容	構成員	開催日時
第 1 福 祉 課		事業所会議	・各事業所業務に関することの調整、検討を行う。	課長・課長補佐 事業所代表 <small>※必要に応じて関係職員招集</small>	
		チーフミーティング	・業務内容の確認、業務改善を検討する。 ・活動の調整を行う。 ・サービスの質の維持、支援を基準化する為に、マニュアル作成(見直し)を行う。	各チーフ	
		班ミーティング ホームミーティング	・班、ホームの運営状況の確認、課題の抽出、検討を行う。 ・利用者のカンファ実施。 ・情報の共有を図る。	チーフ・職員 関係職員	
		ケア会議	・個別支援計画作成会議を開催し、個別支援計画(栄養ケア計画・リハビリ実施計画)を作成する。	サービス管理責任者 看護師 管理栄養士 理学療法士・職員	
第 2 福 祉 課		ホームミーティング	・班、ホームの運営状況の確認、課題の抽出、検討を行う。 ・利用者のカンファを行う。 ・情報の共有を図る。	チーフ・職員 関係職員	
		ケア会議	・個別支援計画作成会議を開催し、個別支援計画(栄養ケア計画・リハビリ実施計画)を作成する。	サービス管理責任者 看護師 管理栄養士 理学療法士・職員	

1-7 各種委員会 事業計画

経営委員会

1. 目的

法人理事会の定めた中長期計画並びに各サービス事業の経営状況を定期的に確認し、健全な経営を行う。また継続的経営を行うために必要な提案を法人理事会等に行う。

2. 活動内容

- ① 社会福祉の動向、地域のニーズを把握し、事業に反映させる
- ② 中長期計画や各サービス事業の進捗状況を把握し、必要に応じて手当又は、変更を行う

3. 年間計画

月	内 容	月	内 容
4	理事会内容(H31年3月)の確認	10	中長期計画進捗状況確認(5年目)
5.		11	人事評価
6	次年度職員採用方針 社会福祉の動向・施策等情報の確認	12	次年度人事(案)
7		1	次年度事業計画、新規事業決定
8		2	
9		3	

理事会等の開催に合わせて必要に応じて委員会を開催する

4. 構成員

委員長	副委員長	構 成 員
廣瀬 恵	山路 誠	川越瑞枝、甲斐さち子、 宇都宮知敬、林 裕一、那須健太郎

運営委員会

1. 目的

各サービス事業の運営状況を相互に確認し、情報の共有を図るとともに、各事業所間の協力体制を築く。また、事業所の課題や法人の理念、福祉の動向等について協議することにより利用者主体の運営をすすめる。

2. 活動内容

- ① 各事業所の運営状況の相互確認を行い、協力関係を構築する。
- ② 中長期計画や各サービス事業の進捗状況を把握し、必要に応じて手当又は、変更を行う
- ③ 前年度の事業報告並びに次年度の事業計画立案

3. 年間計画

毎月1回、第3土曜日が含まれる週の火曜日(2月は水曜日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16日	14日	11日	16日	13日	17日	15日	12日	17日	14日	12日	17日

月	内 容	月	内 容
4		10	中長期計画進捗状況
5		11	
6	前年度事業報告と収支決算	12	次年度取組と次年度の人事案
7		1	次年度の事業計画案
8		2	重点項目、年度の振り返り
9	重点項目のチェック(中間)	3	次年度の予算案

○法人理念、事業の方向性、情報、課題(社会福祉の動向、労働力不足に対する取組、社会生活支援・日常生活支援、地域と地域福祉の現状)などを学び、協議することがある。

○必要に応じて臨時の委員会を開催することがある

4. 構成員

委員長	副委員長	構 成 員
廣瀬 恵	山路 誠	甲斐さち子、宇都宮知敬、林 裕一、日高武敏、蛭原 翼 町田紀恵、那須健太郎、徳原 潤、長友真佐子、寺田法子 福島光夫

個人情報管理委員会 特定個人情報管理委員会

1. 目的

エデンの園利用者、職員、職員の扶養家族の個人情報並びに特定個人情報(マイナンバー)を適正に管理し、漏洩を防ぐとともに、事業の運営の円滑化を図る。また、個人情報等が漏洩した場合や疑いがある場合(以下「事案」)には速やかに対処する。

「個人情報」とは、生存する個人に関する情報であつて、次の各号のいずれかに該当するものをいう。

一 氏名、生年月日その他の記述等(文書、図画若しくは電磁的記録に記載され、若しくは記録され、又は音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項)。特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。)

二 個人識別符号が含まれるもの(マイナンバー)

(個人情報保護法より)

2. 活動内容

- ① 「特定個人情報取り扱い規程」に基づき、利用者、職員、職員の扶養家族の個人情報の適正な取り扱いを確保する。
- ② 「特定個人情報取り扱い規程」に基づき、個人情報取り扱い状況を点検する。
(特定個人番号取り扱い担当者)
- ③ 個人情報に関し「事案」が発生した場合、委員会を開き、速やかに対処する。

3. 年間計画

- 5月 個人情報取り扱い状況を点検する。(特定個人番号取り扱い担当者)
- 6月 「特定個人情報取り扱い規程」の確認を行う。(経営委員会)
- 6月 個人情報取扱いについて職員に周知する。
- 事案が発生した場合はその都度対処する。

4. 構成員

委員長	副委員長	構 成 員
廣瀬 恵	宇都宮知敬	山路 誠、甲斐さち子、林 裕一、那須健太郎、櫻木 香 第三者委員

権利擁護・虐待防止委員会

1. 目的

利用者の権利に関する内容の確認、検討と周知、並びに研修を行うことにより、利用者の権利を擁護する。また、「虐待防止に関する規程」に基づき虐待防止体制を築き、虐待のない福祉サービス事業所を目指す。

2. 活動内容

- ① 利用者の権利擁護に関する内容の検討と文書、マニュアル等の整備
- ② 虐待防止体制の整備、及び各事業所において虐待のない支援の構築
- ③ 法人職員向け広報誌「びえんと」の発行
- ④ 虐待事案があった場合の速やかな対応
- ⑤ 権利擁護・虐待防止に関する研修

3. 年間計画

毎月1回、第3土曜日が含まれる週の火曜日、運営委員会前(2月は水曜日)

月	内 容	月	内 容
4	虐待防止体制・倫理綱領・標語等の確認(全)	10	権利擁護に関する文書やマニュアル提案
5	権利擁護について学習会(委員)	11	
6	①セルフチェックの内容解説(全) ②セルフチェックとアンケート実施(全)	12	①セルフチェックの内容解説(全) ②セルフチェックとアンケート実施(全)
7	事例検討会(各事業所)	1	次年度の事業計画(標語)
8	出前講義(委員による他事業所研修)	2	権利擁護に関する文書やマニュアル決定
9	外部講師による研修(全)「合理的配慮など」	3	

(全)(各事業所)はその準備、委員会では各事業所の取組・成果を毎月報告する。

活動内容④は迅速に行う必要があるため、参加可能な委員で行う。

4. 構成員

委員長	副委員長	構 成 員
廣瀬 恵	甲斐さち子	山路 誠、宇都宮知敬、林 裕一、日高武敏、蛭原 翼 町田紀恵、那須健太郎、徳原 潤、長友真佐子、寺田法子 福島光夫

労働安全衛生委員会

1. 目的

事業場における職員の健康保持増進と安全確保の観点から、環境整備や衛生活動を推進すると共に、心の健康状態を良好に保つための施策等について調査、又は審議を行う。また、安全衛生委員会運営規程 第1章 総則(責務)に基づき、委員は、労働安全衛生の水準向上のために必要と認める事項につき、委員会による議決を経て各事業所へ建議し、常日頃から環境改善のため、旗振り役となる。

2. 活動内容

①労働安全衛生委員会を実施。(月1回、第4木曜日 12:50～13:20) ②事業所内の各作業場を定期又は随時、巡視。③事業所内の労働環境について安全衛生面での改善。④労働安全衛生に関する計画の作成・実施・評価・改善。⑤長時間勤務・夜間勤務する職員への健康障害の防止を図るための対策。⑥職員の精神的健康の保持増進を図るための対策。⑦ストレスチェックと面接指導の実施方法に関する調査審議と評価に基づく対策。⑧労働安全衛生に関する規程・マニュアルの作成と見直し。⑨厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署等から文書により、職員の健康障害の事項について、命令・指示・勧告・指導を受けたものへの対策。⑩その他、施設長より命令・指摘・指導を受けたものに関する対策。

3. 年間計画

月	内 容	月	内 容
4	○前年度ストレスチェック制度の評価 ○労働安全衛生に関する課題と年間計画策定	10	○ストレスチェック実施対象者の確定・契約 ○メンタルヘルス勉強会
5	○メンタルヘルス研修①実施(全職員) ○労働安全衛生に関する課題と対策	11	○ストレスチェック実施(全職員) ○冬期の衛生環境対策に関する審議
6	○接遇研修実施(全職員) ○夏期の衛生環境対策に関する審議	12	○ストレスチェック評価
7	○今年度ストレスチェックに関する協議 ○労働災害、職員健康増進に関する勉強会	1	○メンタルヘルス研修②実施(全職員) ○今年度活動内容の評価・次年度計画
8	○労働安全衛生チェックリストの評価	2	○ストレスチェック面接指導実施(全職員) ○規程・マニュアルの評価・審議
9	○ストレスチェック制度の実施方法策定	3	○年間活動内容の評価・報告○次年度引継ぎ

※月1回、労働安全衛生委員会を開催する。(必要時には臨時委員会を開催する。)

※週1回、事業所内の各作業場を巡視し、労働安全衛生チェックリストにより点検を行う。

4. 構成員

産業医	委員長	副委員長	構 成 員
田中 俊正	廣瀬 恵	櫻木 香	山路 誠、 甲斐さち子、 山中 由恵、 鳥原 千春、 大山 貴司、 坂本 裕美

苦情解決委員会

1. 目的

法人において、苦情相談窓口の設置とその内容の周知を図る。また苦情・相談の対応研修を開催するなどして、法人全体での意識の共有を行い、事案が発生した場合には、それに対する解決策を検討し対応する。

2. 活動内容

- ① 規定に基づく、必要に応じた委員会の開催
- ② 職員への研修の開催
- ③ 利用者に向けた、苦情相談に関する掲示物の作成及び掲示
- ④ ハピネスの窓の運営

3. 年間計画

月	内容	月	内容
4		10	
5	利用者向け掲示物作成・掲示	11	
6	ハピネスの窓	12	
7		1	反省・次年度計画
8		2	ハピネスの窓
9	苦情・相談の対応研修	3	

※必要時に、苦情解決委員会を開催する。

4. 構成員

委員長	副委員長	構成員
廣瀬 恵	山路 誠	宇都宮 知敬・甲斐 さち子・林 裕一・那須 健太郎・ 第三者委員会

※苦情の受付担当は、各事業所のサービス管理責任者になります。

ハラスメント委員会

1. 目的

法人において、ハラスメントを抑止するための対策を協議すると共に、研修等の開催により法人全体での意識の共有を図る。また事案が発生した場合には、原因の分析及び必要な措置を協議し、再発防止に努める。

2. 活動内容

- ①ハラスメントに関する情報収集、研修、啓発活動
- ②ハラスメントに関する相談への対応
- ③ハラスメントの関する事実確認及び救済措置
- ④その他、ハラスメント防止に関する事項

3. 年間計画

月	内容	月	内容
4		10	
5	啓発物品(ポスター等)の作成・掲示	11	
6		12	
7	ハラスメントに関する研修	1	反省・次年度計画
8		2	
9		3	

※必要時に、ハラスメント委員会を開催する。

4. 構成員

委員長	副委員長	構成員
廣瀬 恵	山路 誠	甲斐 さち子・林 裕一・那須 健太郎・長友 真佐子

※ハラスメントの受付担当は、各課の課長になります。

研修委員会

1. 目的

職員のスキルアップを図る為、研修の年間計画作成と運営を行い、サービスの質の向上に努める。また、法人や事業所内での職場内研修を強化することを目指し、計画と運営を行う。

2. 活動内容

- ①研修委員会会議を開催(毎月第2火曜日 16:00より実施)
- ②職場内研修の年間計画を作成し実施運営を行う。
- ③職場外研修の年間計画に基づいて運営を行う。
- ④新任研修プログラムに基づいた職員教育・育成を行う。
- ⑤教育機関からの実習受け入れ調整を行う。

3. 年間計画

月	内容	月	内容
4	新任研修開始	10	新任職員6ヵ月面談
5		11	実習受け入れ(保育実習Ⅲ)
6	新任職員3ヵ月面談	12	
7		1	反省、次年度計画
8	実習受け入れ(保育実習Ⅱ)	2	
9		3	新任職員12ヶ月面談

※職場内研修・職場外研修年間計画に関しては別紙参照。

4. 構成員

委員長	副委員長	構成員
光森 勇人	日高 武敏	甲斐 さち子・蛸原 翼・渡部 強士・渡辺 孝弘・塩満 裕子

●職場外研修計画

月	研修名	出張先
随 時	施設見学	障害者関連施設 介護施設
4		
5	新任職員スタートアップ研修	宮崎県社会福祉協議会
6	福祉職員キャリアパス対応障害研修課程【管理職員コース】 コミュニティーソーシャルワーク基礎研修 宮崎県知的障害者施設協議会新任職員研修会	宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県知的障害者施設協議会
7	福祉職員キャリアパス対応障害研修課程【中堅職員コース】 福祉職員キャリアパス対応障害研修課程【チームリーダーコース】 ☆全国盲重複障害者福祉施設研修協議会施設長会 喀痰吸引等研修（12月～実地研修） 地域福祉コーディネーター研修 宮崎県防災士養成研修	宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会 県外 宮崎東病院 他 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県防災士ネットワーク
8	OJT スキル基礎研修 OJT スキル実践研修	宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会
9	社会福祉法人理事研修	宮崎県社会福祉協議会
10	新任職員フォローアップ研修 ☆盲重複障害者福祉施設研究協議会全国大会 障害者虐待防止・権利擁護研修 ☆全国知的障害者福祉関係職員研究大会	宮崎県社会福祉協議会 県外 宮崎県社会福祉協議会 県外
11	福祉職員キャリアパス対応障害研修課程【初任者コース】 リスクマネジメント研修 自閉症特化セミナー 強度行動障害支援者養成研修（基礎）	宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県中央発達障がい者支援センター 宮崎県社会福祉事業団
12	福祉職員キャリアパス対応障害研修課程【初任者コース新卒者】	宮崎県社会福祉協議会
1	リーダーシップ開発研修 強度行動障害支援者養成研修（実践）	宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉事業団
2	管理職マネジメント研修 社会福祉法人監事研修 障がい者理解とコミュニケーション研修 宮崎県知的障害者施設協議会合同研修会	宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県社会福祉協議会
3		

※サービス管理責任者研修

※その他研修は随時参加

●新任職員研修 講師担当

科 目	講 師
消毒について	東屋 理香 (チーフ)
辞令交付	廣瀬恵 (施設長)
施設長講話	
エデンの園の成り立ちと歴史	
法人の理念と各事業の説明	宇都宮知敬 (事務局長)
中長期ビジョンと今年度の重点目標	
労働安全環境について (ストレスチェック含む)	桜木香 (主任)
各種届出について	
就業規則等	宇都宮知敬 (事務局長)
社会人として働くとは～人生において仕事とは～ (職業倫理、報連相含む)	渡部 強士
障害関係法令と制度	谷口博孝 (チーフ)
社会福祉学	
障害者と支援の視点	蛭原翼 (主任)
アセスメント、個別支援計画とモニタリング	日高武敏 (主任)
自閉症・発達障害	園田海生
強度行動障害	
電話対応・マナー	渡部強士
家族対応	寺田法子 (チーフ)
権利擁護について	宇都宮知敬 (事務局長)
虐待防止法	
園の規定とマニュアル	
これまで発生した事例と対応法	
所属部署の業務および事業計画ならびに委員会等の職務 (業務日誌、各種記録含む)	各課課長
金銭管理	総務課
身体構造、起居、移動、移乗 乗車・降車について ベッド、車椅子、杖の使い方	四位俊一 (PT) 田代憲司 (PT)
視覚障害者支援	岡本知香
緊急時対応・感染	東屋理香 (主任)
避難誘導と防災機器の取り扱い	蛭原翼 (主任)
口腔ケア	日高薫
食事・食中毒	池水恵美 (栄養士)
食事介助	緒方敬士
整容・更衣	保利翼
入浴 (講義・実技)	谷口博孝 (チーフ)
排泄	山本和寛 (チーフ)

バイタル・薬剤	東屋理香（主任）
音楽療法（講義・体験）	上原ちぐさ
掃除・洗濯・ベッドメイキング	保利翼
精神障害	小野淳司
リスクマネジメント	宇都宮知敬（事務局長）
相談支援事業	長友真佐子（主任）
サービス等利用計画とモニタリング	
リハビリテーション加算	四位俊一（PT）
栄養マネジメント加算	池水恵美（栄養士）
記録の書き方	光森勇人（主任）
苦情解決・事故対応・防犯	林裕一（課長）
各事業所清掃活動	各事業所
イースター召天者記念会	各事業所
職場内キャリアパス研修	甲斐さち子（副施設長）
キャリアビジョン発表会・研修総括	甲斐さち子（副施設長）

●職場内研修計画

研修委員会が計画する職場内研修は、法人全職員を対象とした研修となっています。

個人スキルの向上はもちろんですが、職場内研修ではチーム力向上、コミュニケーション力向上を目指した研修スタイルにしていきたいと思ひます。

現場の職員だけでなく、管理者の方々も参加して頂き、現場の声・管理者からの意見を研修を通して交換しながらエデンの園全体を高めていきましょう。

職場内研修は毎週火曜日 17:30～1 時間程度を基本に実施、講師陣がその月に 4 回程度同じ講義を行う事で、より多くの方々に参加して頂けるようにしたいと思ひます。講義スタイルとしては、ただ話し続ける講義ではなく、グループワークやワークショップを取り入れ、職員間でディスカッションできるものにして頂きたいと思ひます。

外部講師研修は、不定期に勤務内外の時間を指定し、2 時間程度外部から来られたその道のプロの方々にレクチャーして頂こうと思ひます。

研修終了後にはアンケートを実施し、今後の職場内研修に繋げていきたいと考えています。

月	職場内研修 内容	講師名	外部講師研修 内容	講師名
4	チームワーク・組織の在り方について	研修委員会	人材育成	
5	コミュニケーション研修	甲斐さち子	口腔ケア	江口歯科
6	エデンの園理念塾①	廣瀬恵施設長	接遇マナー（全職員）	安全衛生委員会 監修
7	事業所 PR 発表会	研修委員会 各事業所から代表選出	ティーチング研修	
8	地域福祉	法人事務局		
9	介護技術	谷口博孝チーフ	排泄ケア	
10	発達障害について	園田海生		
11	視覚障害について	日高武敏主任	プレイングマネージャー	安全衛生委員会 監修
12	エデンの園理念塾②	廣瀬恵施設長		
1	口腔ケア	日高薫	人事評価評価者研修	
2	P T 研修	四位俊一	人材育成	
3	人材育成	研修委員会		

広報委員会

1. 目的

法人の集客力・採用力アップを目指し、戦略的な広報活動を行う。

2. 活動内容

- ①広報委員会会議の開催(毎月家族会時 13:00 より開催)
- ②年4回機関誌(一粒の麦)の監修、発行
- ③ホームページの管理
- ④SNS(フェイスブック)を新設、定期更新
- ⑤各事業所のPR強化

3. 年間計画

月	内容	月	内容
4	一粒の麦発行 SNS 新設	10	一粒の麦発行
5		11	
6	一粒の麦監修	12	一粒の麦監修
7	一粒の麦発行 事業所 PR 発表会	1	一粒の麦発行
8		2	
9	一粒の麦監修	3	一粒の麦監修

※ホームページ管理、SNS 更新は随時実施。

4. 構成員

委員長	副委員長	構 成 員
光森勇人	徳原潤	谷口博孝・小野淳司・本嶋恵理夏・福島光夫・星崎悠成

災害対策委員会

1. 目的

法人において様々な災害を想定し、発生前、発生時、発生後の対策を協議し、法人全体での情報を共有する。また、地域の防災拠点として、地域、関係機関とのネットワークを築く。

2. 活動内容

- ① 災害対策会議の開催
- ② 防災ネットワーク(地域行政、他事業所等)の構築に向けた整備
- ③ 社会福祉法人間における災害時ボランティアの連携に向けた整備

3. 年間計画

月	内容	月	内容
4		10	
5	防災に関する町へのニーズ調査	11	
6		12	
7	台風シーズンに向けた対策協議	1	反省・次年度計画
8		2	
9		3	

※必要時に、災害対策委員会を開催する。

4. 構成員

委員長	副委員長	構成員
廣瀬 恵	山路 誠	甲斐 さち子・林 裕一・那須 健太郎・櫻木 香 緒方 市郎・日高 武敏・蛭原 翼・長田 博久 上原 卓也・池水 恵美

感染対策委員会

1、目的

- ・法人において、様々な感染症を想定し、感染症発生前、発生時の対応、発生後の対策を協議し、法人全体で情報を共有する。また、地域、利用者家族への情報の発信を行う。
- ・感染症に関する、啓発、研修などを行い、感染症予防に努める。

2、活動内容

- ① 感染マニュアルの整備
- ② 職員・利用者家族に対する教育・啓発活動
- ③ 感染症に対する情報収集と周知
- ④ 定例会開催(第1木曜日)

3、年間計画

月	内容	月	内容
4	現感染マニュアルの読みあわせ	10	定例会
5	感染マニュアル見直し・確認	11	感染症研修 手洗いチェッカー実施
6	各事業所における感染対策状況の確認	12	感染症情報の収集・周知
7	各事業所マニュアル作成依頼・訂正	1	各事業所の感染症発生状況の確認
8	感染症研修(インフルエンザ・胃腸炎)	2	感染対策状況の確認
9	手洗いチェッカー実施	3	年間の振り返り

※必要時、感染対策委員会を開催する

4、構成員

委員長	副委員長	構成員
東屋理香	池水恵美	日高薫・山中由恵・福島一途・坂本裕美 海野智恵子・森崎千恵子・武田直行
緒方市郎	福島光夫	藤坂由紀・塩満裕子・日高陵

栄養管理委員会

1. 目的

エデンの園のモットーである、「おいしく、楽しく、安全に」を実現するために、食形態、食事内容等についての協議を行う。
又、衛生管理等の研修を行う。

2. 活動内容

- ① 提供された食事内容と食形態について協議を行う
- ② 職員への衛生教育等、研修を行う。
- ③ 嗜好調査、検食等の結果の協議を行う

3. 年間計画

月	内容	月	内容
4	食中毒について(研修)	10	嗜好調査について(実施計画)
5	食形態と食事内容について協議	11	ノロウイルスについて(研修)
6	定例会	12	嗜好調査について(結果)
7	食形態と食事内容について協議	1	反省・次年度計画
8	防災食の実施について 協議	2	次年度の食形態内容について①
9	防災食の実施 振り返り	3	次年度の食形態内容について②

※実施日 第一金曜日に実施

4. 構成員

委員長	副委員長	構成員
池水恵美	東屋理香	岡本知香・園田海生・緒方敬士・田代憲司・児玉妙子 海野智恵子・富士産業
	塩満裕子	保利 翼・渡辺孝久